

No.	表題(掲載順)	初出年	初出誌・単行本	発行社	名義	赤い鳥分類	紙芝居化
1	赤いポスト	1931	『赤い鳥』 昭和6年9月号	赤い鳥社	須川よし子	童話	
2	秋蟬	1934	『赤い鳥』 昭和9年2月号	赤い鳥社	小林七葉	童話	
3	雪	1933	『赤い鳥』 昭和8年4月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
4	三條中納言	1931	『赤い鳥』 昭和6年11月号	赤い鳥社	石井静	童話	
5	羅生門	1931	『赤い鳥』 昭和6年12月号	赤い鳥社	村井章一	童話	
6	けいと	1936	『赤い鳥』 昭和11年10月『鈴木三重吉追悼号』 「たんぼ」中「毛糸」	赤い鳥社	森三郎	童話	○
7	こうもり傘	1931	『赤い鳥』 昭和6年11月号	赤い鳥社	森三郎	童話	○
8	けんかの後	1933	『赤い鳥』 昭和8年4月号	赤い鳥社	水野由之	童話	
9	弟	1934	『赤い鳥』 昭和9年11月号	赤い鳥社	小松淑郎	(童話)	
10	鐘	1931	『赤い鳥』 昭和6年10月号	赤い鳥社	森三郎	伝説	
11	榎の僧正	1932	『赤い鳥』 昭和7年11月号	赤い鳥社	森三郎	(童話)	
12	春告鳥	1949	『帽子に化けたクロネコ他数篇』	東京一陽社	森三郎		
13	夜長物語	1932	『赤い鳥』 昭和7年2月号	赤い鳥社	菅沼七郎	昔話	
14	副級長	1933	『赤い鳥』 昭和8年9月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
15	だだっ子	1933	『赤い鳥』 昭和8年3月号	赤い鳥社	村井安男	童話	
16	一人相撲	1933	『赤い鳥』 昭和8年7月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
17	銀作	1933	『赤い鳥』 昭和8年5月号	赤い鳥社	野上進	童話	
18	あのあるところ	1933	『赤い鳥』 昭和8年6月号	赤い鳥社	北村よしの	童話	
19	西瓜	1933	『赤い鳥』 昭和8年9月号	赤い鳥社	早川七郎	童話	
20	とんび凧	1934	『赤い鳥』 昭和9年12月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
21	柏野大納言	1932	『赤い鳥』 昭和7年5月号	赤い鳥社	忍川保二	童話	○
22	笛	1933	『赤い鳥』 昭和8年2月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
23	赤穴宗右衛門兄弟	1931	『赤い鳥』 昭和6年3月号	赤い鳥社	茅原順三	俗話	
24	ピアノ	1934	『赤い鳥』 昭和9年3月号	赤い鳥社	米川茂子	童話	
25	祖母	1935	『赤い鳥』 昭和10年1月号	赤い鳥社	横三次	童話	
26	狐の提灯	1936	『赤い鳥』 昭和11年8月号	赤い鳥社	茅原順三	童話	
27	猿	1933	『赤い鳥』 昭和8年3月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
28	おばあさん	1932	『赤い鳥』 昭和7年5月号	赤い鳥社	森三郎	幼年童話	○
29	蛙	1932	『赤い鳥』 昭和7年8月号	赤い鳥社	森三郎	童話	
30	山のあなた	1949	『帽子に化けたクロネコ他数篇』	東京一陽社	森三郎		

注 1 「森三郎童話選集」は用語の書き換えがなされ、また作品初出を欠いている。この不足を補うため、初出一覧を作成した。

2 一覧は『かささぎ物語』「〈解説〉森三郎・人と作品」「森三郎略年譜」(pp. 232-61)筆者・酒井晶代資料をもとにした。

3 「森三郎童話選集」掲載は『かささぎ物語』27編、『夜長物語』30編、計57編である。初出は『赤い鳥』が44点で77%を占める。他は『帽子に一』6点、『雪こん一』4点、『新児童文学』『うぐひす一』『銀河』各1点である。『赤い鳥』『雪こん一』『うぐひす一』は戦前発行である。

4 最も早い作品は「赤穴宗右衛門兄弟」(1931)、遅いものは「一片のパイ」(1952)である。前者は森三郎(1911-93)20歳、後者は41歳である。

5 2022/7現在、『かささぎ物語』作品7編、『夜長物語』作品4編、選集外「たんぼぼ」(『赤い鳥』1936/10)の計12編が紙芝居化されている。